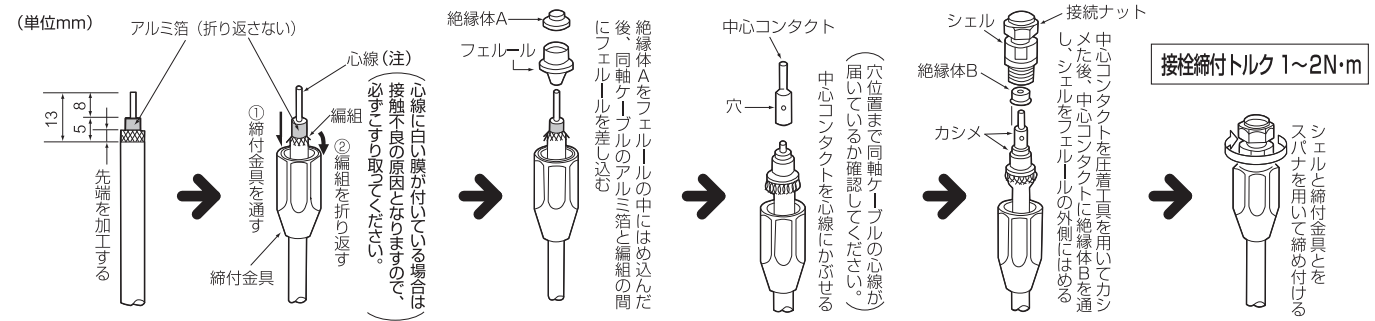


同軸ケーブルの接続方法

接栓の種類によって同軸ケーブルとの接続方法が変わります。

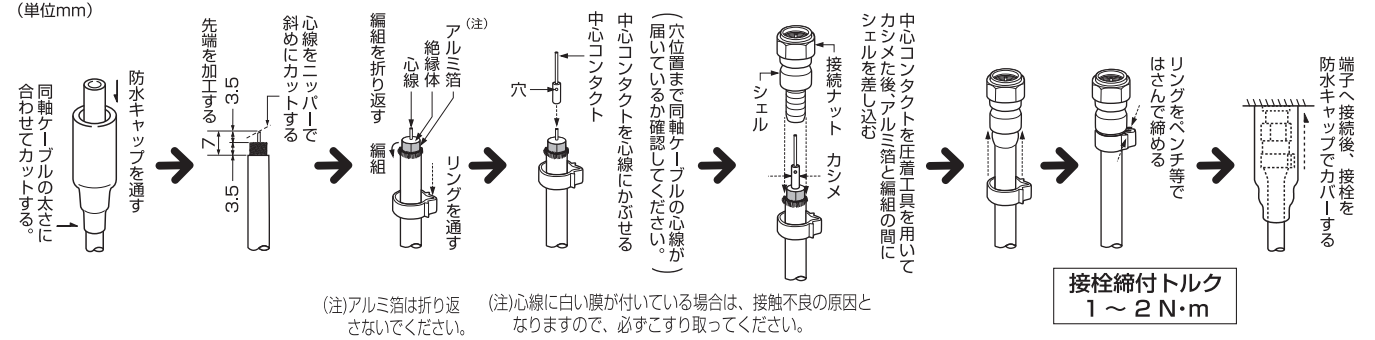
- F形接栓をご使用になる場合は、5C相当の同軸ケーブルと防水キャップをご使用ください。
- 防水形F形接栓をご使用になる場合は、7C相当の同軸ケーブルをご使用ください。

＜同軸ケーブルと防水形F形接栓との接続方法（別売品：F-7SCN）＞（7C相当用）



- 電波を効率よく伝達するため、低損失の同軸ケーブル（S-7C-FBなど）のご使用をおすすめします。
 - 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- ※ 他の種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適合した接栓をご使用ください。

＜同軸ケーブルとF形接栓との接続方法（別売品：F5SP1）＞（5C相当用）



- 防水キャップは同軸ケーブルを加工する前に通しておき、取付後は容易に抜けないことを確認してください。
 - 防水キャップにはビニルテープを巻かないでください。雨水がたまって故障の原因となります。
 - 接栓の接続後、必ず防水キャップをしっかりと奥まで取り付けてください。
 - 電波を効率よく伝達するため、低損失の同軸ケーブル（S-5C-FBなど）のご使用をおすすめします。
 - 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線が曲がっていないかよく確かめ、また心線を曲げないように接続してください。
- ※ 他の種類のケーブルを使用する場合は、使用するケーブルに適合した接栓をご使用ください。

性能規格 外形寸法図

品名	FM5素子アンテナ
型番	FA5M(アルミ仕様) FA5MS(ステンレス仕様)
素子数	5
周波数 (MHz)	76 ～ 95
偏波面	水平偏波専用
インピーダンス (Ω)	75(F形)
動作利得 (dB以上)	4.5
前後比 (dB以上)	9
電圧定在波比 (以下)	2.5
半値幅 (度以下)	70
受風面積 (㎡)	0.23
耐風速 (m/s)	45
適合マスト径 (mm)	φ32 ～ 62
質量 (kg)	3.5 6.1
寸法 (H) × (W) × (L)	657 × 1920 × 1880

※規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。
※この製品を処分するときは、地方自治体のルールにしたがって処理してください。

カスタマーセンター ☎ **0120-941-542** 携帯電話・PHS・一部のIP電話で左記番号がご利用になれない場合 **03-4530-8079**
お昼時間も土・日・祝日もご利用ください！
DXアンテナ株式会社 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1404)

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

共同受信用 FM5素子アンテナ 水平偏波専用モデル ※1)

FM 76～95MHz
[FM補完放送対応] ※2)

＜型番＞	＜仕様＞
FA5M	アルミ
FA5MS	ステンレス

- FMおよびFM補完放送に対応。 ※2)
- 全部品に高品質素材を使用し、耐久性に優れています。
- ステンレス仕様の機種(FA5MS)は、塩害地域などでも長期間使用できます。

※1) 垂直偏波の地域では使用できません。
※2) FM補完放送とは…AM放送局の放送区域で難聴対策や災害対策のためにFMの周波数で補完的にAM番組を放送することです。

安全上のご注意

⚠	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
🚫	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は接触禁止）が描かれています。
❗	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。

⚠ 警告 この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。 ⚠
- この製品に接続する同軸ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。火災・感電の原因となります。同軸ケーブルなどが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。 🚫
- 次のような場所には設置しないでください。
 - ・ 送配電線、ネオンサイン、電車の架線や電話線などの近くアンテナが倒れた場合、感電、断線の原因となります。
 - ・ 人や車両の通行の妨げになる場所
 - ・ 人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。
 - ・ 地盤の弱い場所、強度の弱い場所、不安定な場所、ぐらいついたり振動する場所や傾いた場所
 - ・ 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 - ・ 煙突の付近や高温になる場所
 - ・ 火災の原因となります。 🚫

警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 設置やお手入れ、点検をする際には、次のことにご注意ください。
 - ・ 高所などでは足場と安全を確保し、作業時は手袋をするなど安全対策をしてから行なってください。
落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
 - ・ 組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)に指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、しっかりと固定してください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
 - ・ 風の強い日、雨、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事やお手入れ、点検をしないでください。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
 - ・ アンテナの部品や工具類を高い所から落とさないでください。
けがの原因となります。アンテナ部品や工具類をひもで結ぶなど落下防止に留意して作業してください。



- 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れないでください。
感電の原因となります。



注意

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや異常が生じることがあります。そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご依頼ください。
- アンテナなどに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。
倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。

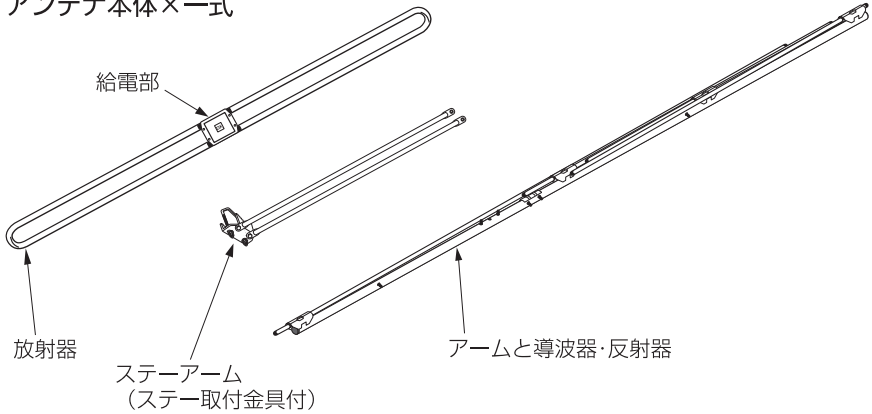


- マンションやアパートなどによっては、取り付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取り付けてください。



構成部品

アンテナ本体×一式



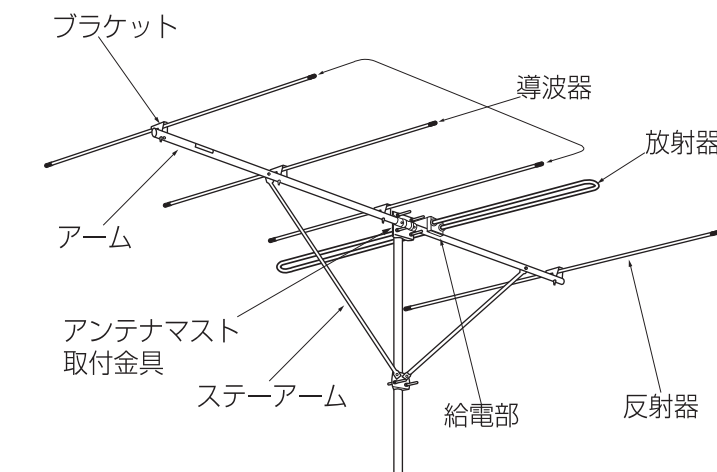
付属品

- | | | |
|----------------|----|--|
| 防水キャップ | ×1 | |
| アンテナマスト固定金具×1式 | | |
| アンテナマスト取付金具 | ×1 | |
| Uボルト | ×2 | |
| スプリングワッシャー | ×4 | |
| ナット | ×8 | |

お取扱いの前に

- 強風の時や、雨や雪など天候の悪いときは危険ですから、取付作業は行わないでください。
- アンテナを落としたり、ぶつけたり、パイプを曲げるなど無理な力を加えることのないよう注意してください。
- 屋根などに取り付ける場合、瓦やスレートなど設置場所の強度に注意し、また長期にわたり台風などの強風に耐えるように強固に固定し、落下、転倒しないよう安全性と信頼性を十分に考慮してください。
- アンテナ本体やアンテナマスト、ステア（支線）などが、電灯線や電話線に近づかないよう、十分離して取り付けてください。
- このアンテナは直径32mm～62mmのアンテナマストに取り付けることができます。

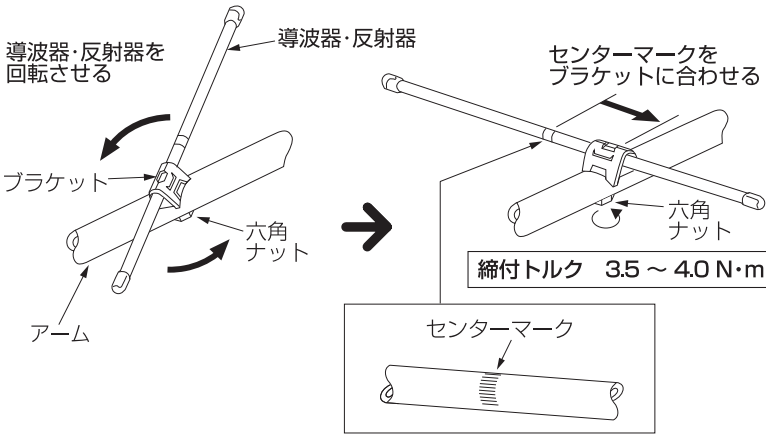
各部の名称



アンテナの組立方法

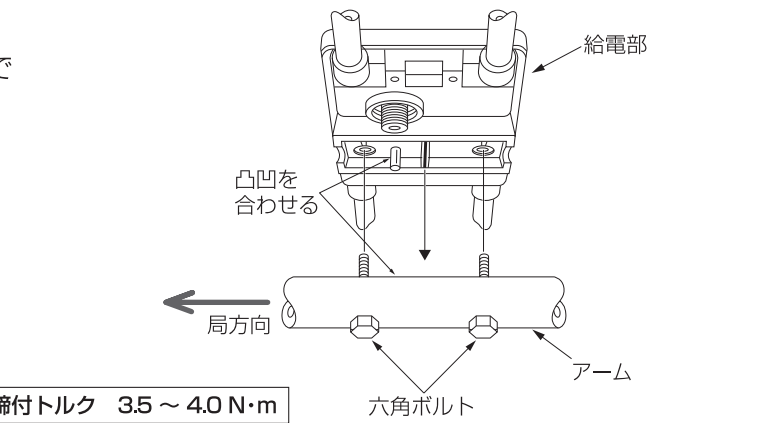
●導波器・反射器の組み立て

- ① ブラケットの六角ナットをゆるめて導波器・反射器がアームに対して直角になるように回転させてください。
- ② 導波器・反射器のセンターマークをブラケットに合わせて六角ナットでしっかりと締め付けてください。



●給電部の組み立て

- ・ 給電部とアームの凸凹を合わせて六角ボルトでしっかりと締め付けてください。

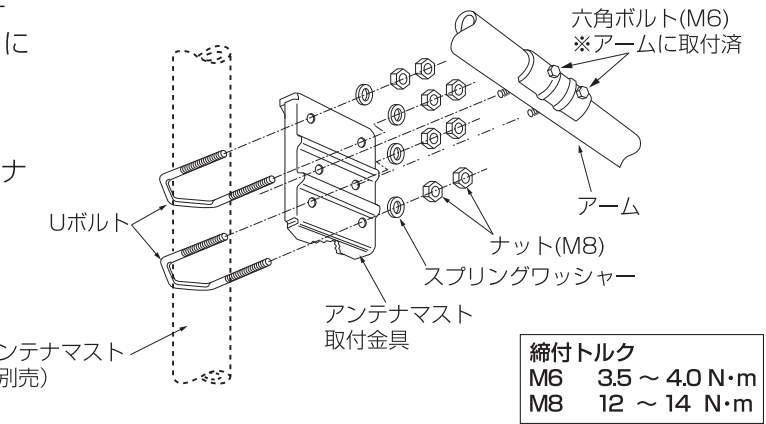


アンテナマストへの取付方法

●アンテナマストへの取り付け

- ・ アンテナマスト固定金具をアームに取り付けUボルト(2本)で図のようにアンテナマストにしっかりと締め付けて固定してください。
このとき局方向に注意してください。

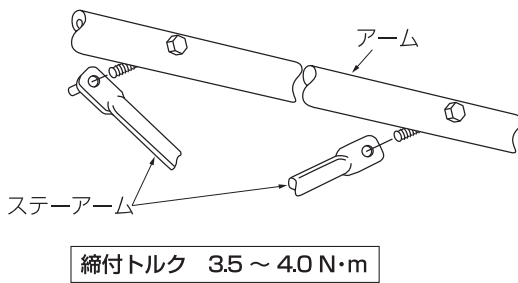
(このアンテナは直径32mm～62mmのアンテナマストに取り付けることができます。)



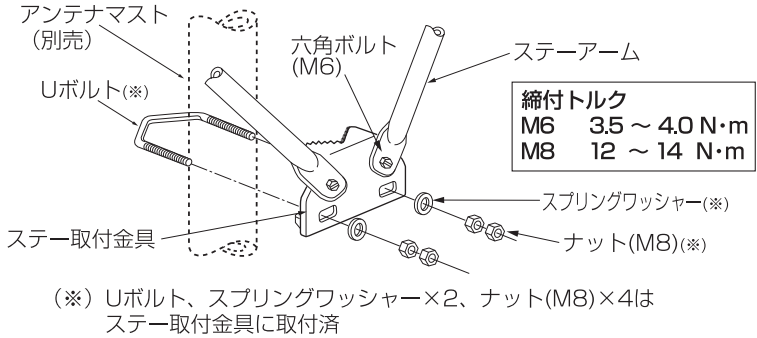
●ステアアームの取り付け

- ・ 図のようにアーム側とアンテナマスト側をそれぞれしっかりと締め付けてください。
(アンテナマスト側は、Uボルトをはずして止めてください。)

〈アーム側〉



〈アンテナマスト側〉



(※) Uボルト、スプリングワッシャー×2、ナット(M8)×4はステア取付金具に取付済